

## NIH、高額助成金受給研究者に対する審査を厳格化（8月21日）

国立衛生研究所（National Institutes of Health : NIH）は8月20日、直接研究助成金を年間100万ドル以上受給する研究者から提出された申請に対して、さらに厳格な審査を行うという内容の通知書「NIH 直接研究助成金年間100万ドル以上受給研究者からの申請に対するNIH 特別評議会による審査に関する通知（Notice of NIH Special Council Review of Research Applications from PDs/PIs with More than \$1.0 Million Direct Costs in Annual NIH Support）」を発表した。

これは、毎年ほぼ一定の予算に対して採択率が低下し続けているという経緯を踏まえた措置で、現在は、年間合計最低150万ドルの助成を受ける研究者からの申請に対して、NIH 科学評議会による審査をさらに追加し、その研究が「期待のできる内容」であり且つ、同じ研究者が行うその他の研究とは「明らかに異なる内容」であることを確認するという審査プロセスが取られているが、これがより厳格化されることとなる。

今回の変更の内容としては、研究機関によって間接経費の影響が異なるとの指摘を加味し、最終的に「直接経費100万ドル以上」という基準が採用されることとなった。

なお、複数の研究者による大規模研究の場合は、研究者全員がそれぞれ年間100万ドル以上を受給していない限りはこの対象とはならず、また、臨床試験のように通常実験よりも経費がかかるケースでは、評議会が例外を認めることもあり得る。

本通知書は<<http://grants.nih.gov/grants/guide/notice-files/NOT-OD-12-140.html>>からダウンロード可能。

Science Insider, NIH's Millionaires to Get Extra Scrutiny

<http://news.sciencemag.org/scienceinsider/2012/08/nih-millionaires-to-get-extra-s.html>